

単位組合の 自治研活動 紹介

草加市職労

草加市職員労働組合の地方自治研究活動は、年間を通じて3つのとりくみを中心に進められています。

その1は、『みんなでつくろう住みよい草加』と題した「草加自治研集会」です。

その2は、自治研集会で議論を深めるためにも、草加市財政分析に毎年とりくんでいます。成果物は『草加の財政をのぞいてみました』として、本編は約50ページ建て、概要版は11ページで構成されています。

その3は、子ども達を主人公に、父母や市民団体、調理員・栄養士、そして市と市教委が26年間にわたってとりくんできた、学校給食紹介パンフ『ひろがれ おいしいにおい』づくり運動です。

10月 草加地方自治研究集会開催 1日

職員と市民で住みよい草加を議論



< 前列に並ぶ6人が研究報告 >

記念講演は、獨協地域と子ども法律事務所・柳弁護士が『憲法と地方自治を考える』をテーマにお話をいただきました。

研究報告では「介護」「保育」「学童」「国保」の4つのテーマで、市民、議員、職員の方が日ごろの実践や研究を熱をこめて語り、参加者から共感が寄せられていました。

2016年草加自治研集会
みんなでつくろう住みよい草加



2016年4月24日 草加市勤労福祉会館
草加自治研集会実行委員会
連絡先 草加市連草加市職員労働組合
電話 325-3456

財政分析にもチャレンジ



内 容

1. 市の概要
人口、執行機関等
計画の名称・期間
2. 市財政の現状
財政の姿は
財源の仕組み
市の収入
お金の使い道
国と地方の関係
借金と将来負担
各種指標をみる

市財政の経年比較、近隣市や県内の自治体との比較に始まり、税の集め方・使われ方は公正か、市財政の現状をどうみるか・・・など、月1回の研究会を行って、結果を冊子にまとめてきました。第4号まで発行！



給食パンフ発行

今号は『草加ってどんな給食？』や『ワイワイ座談会』が注目。

ケーキを楽しみに登校したのに「大雪で車が通れずケーキは届きません」のアナウン

スに悲しくて「ケーキが消えた」という曲を作って友達と歌った話など、毎回、卒業して、ピアニスト、野球選手やサッカー選手などになった卒業生が給食の思い出を語ってくれます。

